



# 筑豊

飯塚駐屯地  
広報誌



発行  
陸上自衛隊  
飯塚駐屯地広報室  
印刷  
ダイワ印刷株式会社

## 第33代飯塚駐屯地司令着任挨拶

第2高射特科団長  
兼 飯塚駐屯地司令



陸将補  
田中 裕宣

【要望事項】  
地域とともに  
【前補職】  
西部方面総監部  
幕僚副長(防衛)

筑豊読者の皆様、平素から飯塚駐屯地へのご理解・ご協力ありがとうございます。

令和6年8月2日付で、第33代飯塚駐屯地司令兼ねて第27代第2高射特科団長を拝命した田中裕宣です。

前職の西部方面総監部(熊本)に続いて2回目の九州での勤務になります。ここ飯塚駐屯地での勤務は初めてとなります。

歴史と人情にあふれ、また自然豊かな筑豊の地、飯塚で勤務できる機会を得たことを光栄に感じております。

我が国周辺の安全保障環境が極めて厳しい状況の中、ここ飯塚駐屯地に所在する部隊が、訓練演習等に励みその実力を磨いていくためには、地域の方々の我々自衛隊に対するご理解・ご協力がなければ成り立ちません。

このため、駐屯地司令として「地域とともに」様々な活動を通じて陸上自衛隊 飯塚駐屯地へのご理解・ご協力を得ていく所存であります。

また、加えて近年の異常気象等がもたらす災害等が毎年のように発生している状態であることから、これまで以上に関係自治体と連携を図りつつ、万が一災害が生じしような場面では、真つ先に駆け付け、皆様を守りする所存であります。

コロナ禍の影響もようやく薄れつつある中、今まで以上に「地域とのつながり」を大事にして飯塚駐屯地及び地域とが益々発展していくために全力を傾注することをお誓いし、着任のあいさつとさせていただきます。

これからよろしく願います。



飯塚駐屯地部隊長等との記念写真



着任式(訓示)



102高隊初度視察(竹松)



7高群初度視察(宮古島)



着任式(巡閲)



儀仗

駐屯地(第2高射特科団)は8月1日(木)、飯塚駐屯地において第32代飯塚駐屯地司令兼ねて第26代第2高射特科団長大橋将補の離任行事を行いました。



大橋前司令見送り

## 第32代駐屯地司令 離任行事



フィナーレの打ち上げ花火



プロ歌手による歌唱での総踊り



隊員と家族



ステージイベント(ダンス)

駐屯地は8月24日(土)、特に、多数のご協賛を得て飯塚駐屯地夏祭りを開催しました。

新型コロナウイルスの流行以来、5年ぶりに開催した夏祭りでは、5000人を超えるご来場と大盛況となりました。24店舗の出店に加え、ゲストによる歌・踊りや太鼓などの催し、ありがとうございました。

飯塚駐屯地は今後も地域の皆様との絆を深めてまいりたいと思います。引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

駐屯地「夏祭り」5年ぶり開催

第2高射特科団本部・第3高射特科群  
「福岡県総合防災訓練」

駐屯地（第2高射特科団本部及び第3高射特科群）は6月2日（日）、福岡県、田川市及び香春町の共催により行われた「福岡県総合防災訓練」に参加しました。

との連携により救助犬が発見した埋没車両からの要救助者救出等、様々なシチュエーションで訓練が行われ、災害派遣とともに活動することが予想される関係機関との連携の強化を図りました。

本訓練は、自衛隊のほか県や地元自治体、消防、警察及び地域住民など約1,400人が参加したもので、1時間に約130ミリの記録的短時間大雨による浸水被害やマグニチュード6.9、最大震度6強の地震による家屋の倒壊等を想定した訓練のほか、防災関係機関つ、日々の訓練に邁進していきます。



## 埋没車両からの救出訓練



## 関係機関との調整



災害対策本部での対応



ヘリ及び偵察バイクによる現場偵察

第3 高射特科群「令和6年度群訓練検閲」

第3高射特科群は7月2日（火）から7月5日（金）までの間、日出生台演習場等において令和6年度群訓練検閲を受けて無事に任務を完遂しました。

来たるべき任務の為に「日々、着実な  
一歩」を念頭に練成を積み重ね、検閲に  
臨みました。中SAMを完全に装備した  
群として初の受閲に際し、「為すべきこ  
練及び隊務に精励してまいります。



## 現地における命令下達



## 現地の特性を生かし陣地選定

### 第3 高射特科群「HAWK」管理換出発式

第3高射特科群は7月17日(水)、群の装備から退役することになったHAWK器材の管理換出發式を実施しました。

に、次の装備先である第1高射特科群（北海道）へ向かいました。

群は、1971年（昭和46年）に西部方面隊初の地对空誘導弾（HAWK）を装備する部隊として新編され、以後約53年にわたり、HAWKとともに様々な歴史を刻みながら歩んでまいりました。この度、第314高射中隊での任務を最後の

紡いできた歴史と伝統を継承しつつ、SAMを装備する新生高射特科群として、さらに強靱な部隊を目指し邁進してまいります。HAWKに携わってこられた方々、また応援していただいた、すべての方々的心より感謝申し上げます。



## ホーク器材と最後の集合写真



朝日に照らされるHAWK（発射機）

第102高射直接支援大隊 大隊訓練檢閱

第102高射直接支援大隊は7月1日(月)から7月6日(土)までの間、目達原駐屯地、十文字原演習場及び日出生台演習場において令和6年度大隊訓練検閲を受閲しました。

大隊は第2高射特科団の保有する装備品等の整備・回収を行う部隊で、広範多岐に展開する第2高射特科団等を直接支援しています。

本訓練検閲受閲にあたり「前向きに「団結」を大隊長要望事項に掲げ、猛暑の中様々な状況が発生しましたが、隊員は日頃培っている技術・技能を發揮して1人も欠けることなく対処することができました。

本訓練検閲で得られた教訓事項を、後の訓練の糧として、更なる部隊の発展、精強な部隊の創造に邁進していきます。

第304基地通信中隊飯塚派遣隊  
「西部方面システム通信群演習」

第304基地通信中隊飯塚派遣隊は7月15日（月）から7月19日（金）までの間、飯塚駐屯地において西部方面システム通信群演習に参加しました。また、訓練終了直後の検討会により

各級指揮官の実員指揮、戦闘力の組織化を演練項目とし、特にシステム通を得ることができました。



### 臨時回線構成



施設防護



## 重機関銃による対空警戒



## 訓練開始式

第2高射特科団本部付隊  
「佐多対空実射訓練」

第2高射特科団本部付隊は、7月29日(月)から8月13日(火)までの間、HMG対空実射訓練を飯塚駐屯地、北熊本駐屯地及び佐多射撃場において実施しました。付隊長を訓練担任官として2高団隷下部隊及び方面直轄部隊を統制し、射撃命中を目標に隊員一丸となり訓練に邁進しました。

飯塚駐屯地での団統一訓練では、築城訓練や追従訓練を実施して銃操作練度の向上を図るとともに、空砲射撃を実施して射撃要領の確認をしました。北熊本駐屯地においては、シミュレータを使用した疑似目標による追従訓練を実施して、より本番に近い状況下においての訓練を実施しました。

佐多射撃場では、その訓練成果を十分に発揮し、見事命中の成果を得ることができました。



団統一訓練  
(飯塚駐屯地)



シミュレータ訓練  
(北熊本駐屯地)



対空実射訓練  
(佐多射撃場)

第304無線誘導機隊  
「対空実射訓練目標機支援」

第304無線誘導機隊は、8月5日(月)から9月12日(木)までの間、鹿児島県肝属郡南大隅町にある佐多射撃場において7個部隊に対し、目標機支援を行いました。

この間、小型模型標的機(RCMAT)にレーザー交戦装置(バトラー)を装着

し、小火器用射撃管制システム(SMA-SH)による検証を実施する等、各部隊の対空実射能力の向上に寄与しました。また、地元小学校の環境整備(草刈り)や辺塚納涼盆踊りを支援する等、地域住民の方々との交流を図るとともに、自衛隊に対する理解を深めることができました。



RCMATへの  
バトラー装着



RCMATの  
発進風景

第2施設群「令和6年度中隊訓練検閲」

第2施設群は5月下旬から7月中旬、令和6年度各中隊訓練検閲を実施しました。

第367施設中隊は日出生台演習場、第368施設中隊は大多武演習場、第401施設中隊は川内演習場において、「離島防衛に任ずる守備部隊を支援する施設中隊の行動」を主要検閲項目として中隊訓練検閲を受閲しました。



準備完了報告(中隊長)



陣地構築支援



群長訓示受け(中隊長)



07式機動支援橋の架設



準備完了報告(中隊長)



経路偵察

第2施設群教育隊「新隊員後期教育」

第2施設群は、7月3日(水)より令和6年度新隊員特技課程「施設」の教育を実施しています。

新隊員は希望と不安を抱きつつも、施設科隊員として必要な知識と技能を日々習得しています。様々な施設基礎作業を学び、日々成長していく新隊員、9月末には一般部隊へ配属され、今後の活躍に更なる期待が高まります。



第2施設群長の訓話



新隊員特技課程開始式(集合写真)



重材料の取扱い



重材料の取扱い



学科(座学)



連結(結び網の取扱い)

退官者紹介

8月1日付



第366会計隊飯塚派遣隊  
3等陸尉 藤川 浩志

第366会計隊飯塚派遣隊  
藤川3尉は、32年有余の永きにわたる勤務を終え、8月1日（木）をもって、退官されました。

9月9日付



飯塚駐屯地業務隊  
2等陸佐 前田 努

飯塚駐屯地業務隊 前田2佐は、31年有余の永きにわたる勤務を終え、9月9日（月）付をもって、定年退官されました。



藤川3尉見送り



前田2佐見送り

長年にわたる自衛隊勤務、大変お疲れ様でした。前田2佐と藤川3尉、並びにお二人のご家族の今後益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

市民祭「飯塚山笠」

駐屯地は7月15日（月）、飯塚市が主催する市民祭「飯塚山笠」において音楽演奏を支援しました。

飯塚市街地でのパレードや各イベント会場での演奏により、行事の盛会に寄与しました。

また、山笠の担ぎ手として第2高射特科団副団長を含む駐屯地所属隊員もボランティアとして参加し、地域の方々と絆を深めることができました。



山笠会場での音楽演奏

航空機体験搭乗

駐屯地は7月6日（土）、自衛隊福岡地方協力本部が実施した航空機体験搭乗を支援しました。

入隊希望者等約60名が参加し、西部方面ヘリコプター隊の保有する多用途ヘリコプター（UH-1J）への体験搭乗の他、駐屯地広報館の見学をしていただく等、自衛隊に対する理解を深めていただくとともに、自衛官募集に貢献しました。



ヘリコプターへの搭乗



体験搭乗（離陸時）



広報館見学

嘉穂高校新聞部取材受け

駐屯地は7月23日（火）、福岡県立嘉穂高等学校新聞部からの取材を受けました。

自衛隊全般に関することから駐屯地の成り立ちや活動状況、また嘉穂高校出身である第3高射特科群



説明を熱心に聞く生徒



広報館での取材



嘉穂高校の先輩 枝次群長への取材



嘉穂高校出身隊員との記念写真

隊員食堂メニュー紹介

隊員食堂で提供されているメニューの一部をご紹介します。



「ぶっかけうどん」  
粘り強さの



ハワイの郷土料理  
「ロコモ」丼



松山駐屯地名物  
「山賊焼カレー」

お問い合わせ先

陸上自衛隊 飯塚駐屯地広報室

〒820-0064 飯塚市津島282 ☎ 0948-22-7651

Mail: 2aab-s3opns-wa@inet.gsdf.mod.go.jp

飯塚駐屯地

検索



飯塚駐屯地ホームページ



飯塚駐屯地X（旧Twitter）

フォローよろしく  
お願いします!!

